

令和7年度 教育実践功績表彰ニュース

発行：京都市教育委員会教職員人事課

206名と10団体の熱意あふれる教職員を表彰！



教育長から表彰状贈呈（代表受領・みつば幼稚園 中上 祐子 教諭）

代表スピーチ発表者及び発表テーマ

【個人部門】

★西京極小学校 高橋 正一 教諭（採用6年目）

「食のカリマネー教科等横断的な食育の実践を目指してー」

★開建高等学校 勝又 伸吾 教諭（採用20年目）

「新しい学校づくり—教務の視点からー」

令和7年11月13日（木）に「第24回教育実践功績表彰式典」を開催し、「個人部門」206名、「チーム・グループ部門」10団体を表彰しました。また、代表者に素晴らしい実践をスピーチしていただきました。スピーチについては、京都市教育委員会公式YouTubeチャンネルにアップしています。

京都市教育委員会公式
YouTubeチャンネルはこちら



個人部門

幼稚園5名 義務教育学校10名

小学校111名 高等学校 12名

中学校45名 総合支援学校23名

全受賞者及び
チーム・グループの一覧は
3~7ページに掲載しています！

【チーム・グループ部門】

★大枝小学校 コネクトエデュケーション実践チーム（代表：藤本 智子 教諭）

「学びの積上げができる子ースキル学習とICT活用を両輪にー」

★大淀中学校 MLA部（代表：眞田 宗明 教諭、杉山 郁苗 教諭）

「学び続ける集団づくり 一個が活きる集団を育てるー」

代表スピーチをしていただいた先生方からの
コメントを8~10ページに掲載しています！



式典後は、懇親会を実施しました。軽食とドリンクを片手に和
気あいあいと和やかな雰囲気で、実践例を語り合うなど
交流を深め、受賞者同士で日々の頑張りを称え合いました。



多くの御来賓の御臨席のもと、式典が執り行われました。

京都市会や経済界、市民・保護者の代表、校園長会代表など、多くの御来賓に御臨席いただきました。

松井孝治京都市長からは、「地域と学校の連携による公教育の充実と先生方の熱意・専門性を支える環境整備が重要であって、今後も共に教育と地域の発展に取り組んでいきたい」とお話しいただき、下村あきら京都市会議長からは、「皆様が創意工夫を重ねてこられた、素晴らしい取組が教育現場の隅々に波及し、京都市全体の教育環境の向上につながるよう、意欲的な教育活動を引き続き継続いただきたい」といった御祝辞をいただきました。

堀場厚委員長からは、子どもたち一人ひとりが自ら考えて、自ら提案して対応していくという教育の大切さを説いていただくとともに、「子どもたちに対する情熱を持ち続けていただき、京都から世界をリードしていく素晴らしい子どもたちが生まれていくことを心より願っております」と熱い激励をいただきました。



松井孝治京都市長



下村あきら京都市会議長



堀場厚表彰会議委員長



教育実践功績表彰とは？

本表彰制度は、平成14年度から実施されており、延べ8,000人近くの教職員を表彰してきました。

また、教職員の意欲を継続的に喚起するため、個人部門では、在籍年数区分ごとに表彰機会を設け、教職員生活の中で複数回にわたって受賞することを可能としています。チーム・グループ部門では、教職員自らが日頃の教育実践をPRする、自己推薦制度を設けており、より多くの教育実践が継続的に取り組まれるよう制度の充実を図っています。

今後も本表彰制度を通じて、教職員のさらなる意欲喚起と活力ある学校教育の実現を図り、保護者や地域の信頼に応える、開かれた学校づくりを目指してまいります。

教育実践功績表彰会議とは？

式典の実施や受賞者の決定に当たり、経済界や市民、保護者、学校、教育関係者の代表から構成される会議です。会議の場で委員の皆様から貴重なご意見を多数いただきました。



【表彰会議委員】



堀場委員長
((株)堀場製作所代表
取締役会長兼
グループCEO)



長屋副委員長
(人づくり21世紀委員会
(現:京都はぐくみネットワーク)
元幹事長)



保護者代表として、(左から)三谷委員、林委員



第24回教育実践功績表彰 (敬称略)

【個人部門】

幼稚園 (計5名)

中上 祐子	(みつば幼稚園)	山本 小百合	(楊梅幼稚園)
松田 あゆみ	(翔鸞幼稚園)	大庭 裕香	(伏見住吉幼稚園)
村上 奈那子	(中京もえぎ幼稚園)		

小学校 (計111名)

佐々木 千恵	(元町小学校)	飯沼 直子	(西野小学校)
西村 梨絵	(上賀茂小学校)	上口 洋平	(山階南小学校)
箱嶋 佑樹	(桜野小学校)	増田 圭佑	(安朱小学校)
出川 拓真	(大宮小学校)	森田 里沙	(鏡山小学校)
入江 紗耶加	(待鳳小学校)	三矢 董	(陵ヶ岡小学校)
松井 美智子	(紫竹小学校)	名村 里香	(音羽小学校)
梅原 啓嗣	(紫明小学校)	大戸 佑希	(音羽川小学校)
小田 健太郎	(金閣小学校)	勝部 順也	(大塚小学校)
上田 尚子	(大將軍小学校)	宮本 隆太	(勧修小学校)
長井 敦代	(室町小学校)	松崎 拓海	(小野小学校)
東 美里	(新町小学校)	西村 拓馬	(百々小学校)
青山 陽子	(西陣中央小学校)	宮腰 拓希	(大宅小学校)
箱嶋 祐也	(乾隆小学校)	小川 久代	(嵯峨小学校)
下岡 翔	(翔鸞小学校)	柏井 英美子	(広沢小学校)
荒井 一希	(仁和小学校)	田中 彩芽	(嵐山小学校)
戸田 真紀子	(正親小学校)	松本 ちなみ	(嵯峨野小学校)
藤井 由希恵	(二条城北小学校)	米田 大樹	(宇多野小学校)
高橋 和也	(御所東小学校)	吉川 淳一	(高雄小学校)
今市 英利香	(御所南小学校)	田畠 祐介	(太秦小学校)
田中 千佳代	(御所南小学校)	荒井 夏美	(太秦小学校)
田中 清明	(高倉小学校)	下殿 奈津実	(南太秦小学校)
岡村 理恵	(朱雀第一小学校)	山本 弥里	(西院小学校)
別井 静香	(朱雀第二小学校)	森 涼湖	(山ノ内小学校)
岸 千尋	(朱雀第三小学校)	谷口 久美子	(梅津北小学校)
鎌田 陽子	(朱雀第四小学校)	上野 桃子	(西京極小学校)
弓良 千秋	(朱雀第七小学校)	高橋 正一	(西京極小学校)
浦邊 真理	(朱雀第八小学校)	小沢 亜希乃	(葛野小学校)
木下 亜弓	(洛央小学校)	本郷 沙由美	(川岡東小学校)
南 瑠美香	(下京渉成小学校)	小橋 美咲	(樺原小学校)
伊藤 友輔	(下京雅小学校)	中谷 有香	(松尾小学校)

水田 彩菜	(梅小路小学校)	新家 有菜	(嵐山東小学校)
比嘉 一子	(光徳小学校)	岡本 真智子	(桂徳小学校)
戸田 弘樹	(七条小学校)	小田垣 優士	(桂川小学校)
塙尻 萌絵	(七条第三小学校)	塙本 美里	(大枝小学校)
藤原 久美子	(九条弘道小学校)	中島 夢美	(桂坂小学校)
伊藤 保人	(南大内小学校)	下垣 美緒	(境谷小学校)
名越 麻結	(唐橋小学校)	沼田 健吾	(深草小学校)
河原 朋子	(吉祥院小学校)	梅本 美樹	(藤ノ森小学校)
丹羽 健太	(祥栄小学校)	吉田 早織	(竹田小学校)
山里 一成	(祥豊小学校)	清水 信之	(桃山小学校)
荻野 拓太	(上鳥羽小学校)	今邑 美佳	(桃山東小学校)
宇野 正広	(大藪小学校)	城谷 昌江	(醍醐小学校)
水船 ひとみ	(久世西小学校)	岬 鈴香	(池田小学校)
内藤 瞳	(明徳小学校)	藤井 悠子	(池田東小学校)
黒木 紗和子	(岩倉南小学校)	池田 昌弘	(醍醐西小学校)
桑名 友紀子	(岩倉北小学校)	奥田 朋子	(伏見板橋小学校)
竹中 祥人	(錦林小学校)	若林 美奈	(下鳥羽小学校)
早田 江美	(錦林小学校)	楠本 恵理	(横大路小学校)
上野 莉香子	(第三錦林小学校)	堀 典子	(納所小学校)
小林 歩	(第四錦林小学校)	大島 彰央	(向島藤の木小学校)
逢坂 太希	(北白川小学校)	村中 祐介	(神川小学校)
東郷 寛子	(養正小学校)	伊藤 麻佑子	(久我の杜小学校)
吉岡 はる奈	(養徳小学校)	古野 純平	(羽束師小学校)
河合 真咲	(下鴨小学校)	米島 一翔	(明親小学校)
古川 雅里子	(上高野小学校)	永瀬 綾乃	(美豆小学校)
大西 梨奈	(山階小学校)		

中 学 校 (計 45 名)

島田 広大	(西賀茂中学校)	畠 秀弥	(洛北中学校)
崎 優紀	(旭丘中学校)	佐田 信太朗	(山科中学校)
佐藤 亮太	(衣笠中学校)	山崎 佳代	(大宅中学校)
木村 一平	(烏丸中学校)	松本 尚代	(安祥寺中学校)
木下 純	(上京中学校)	牧野 さやか	(音羽中学校)
石橋 芙美子	(嘉楽中学校)	鎌田 亜美	(花山中学校)
田中 雅三	(二条中学校)	松本 和哉	(蜂ヶ岡中学校)
石川 紗梨	(北野中学校)	茨木 依子	(西京極中学校)
小役丸 紗子	(朱雀中学校)	加藤 寛隆	(梅津中学校)
宇野 千里	(京都御池中学校)	曾田 直	(西院中学校)
藤原 慎也	(中京中学校)	山内 明代	(双ヶ丘中学校)
山田 順子	(西ノ京中学校)	田村 知久	(松尾中学校)

竹崎 優	(西京高等学校附属中学校)	上嶋 兼宇	(大枝中学校)
田中 優実	(洛風中学校)	柿坂 光代	(深草中学校)
増田 明日香	(下京中学校)	柳本 蘭	(藤森中学校)
栗崎 慎太郎	(七条中学校)	天野 紀江	(桃山中学校)
池田 由紀	(九条中学校)	小田原 功幸	(神川中学校)
松井 園江	(洛南中学校)	栗林 洋平	(春日丘中学校)
松本 浩太	(久世中学校)	飯田 素己	(栗陵中学校)
武藤 浩平	(岡崎中学校)	與那嶺 樹	(向島東中学校)
藤原 恵光	(高野中学校)	佐田 朱見	(洛水中学校)
馬場 麻衣子	(近衛中学校)	眞田 宗明	(大淀中学校)
上山 貴子	(修学院中学校)		

義務教育学校（計 10 名）

河合 ゆみ	(凌風小中学校)	杉田 裕子	(東山泉小中学校)
山田 礼子	(凌風小中学校)	小前田 雄介	(京都京北小中学校)
中西 琢哉	(大原小中学校)	初田 悠希子	(向島秀蓮小中学校)
二宮 龍生	(花背小中学校)	大道 頌	(栄桜小中学校)
水津 祐輔	(開晴小中学校)	東 博子	(栄桜小中学校)

高等学校（計 12 名）

大下 寛司	(京都工学院高等学校)	達 史香	(堀川高等学校)
松田 拓未	(京都工学院高等学校)	小林 孝由	(紫野高等学校)
平田 奈穂子	(西京高等学校)	和田 好代	(紫野高等学校)
和泉 信彦	(西京高等学校)	松田 賢太朗	(開建高等学校)
合田 彩	(美術工芸高等学校)	勝又 伸吾	(開建高等学校)
小畠 衣世	(堀川高等学校)	家宇治 望	(京都奏和高等学校)

総合支援学校（計 23 名）

福元 美帆子	(東総合支援学校)	山崎 竜弥	(西総合支援学校)
藤野 千保子	(東総合支援学校)	廣瀬 美都	(西総合支援学校)
田頭 あゆみ	(東総合支援学校)	山本 悠人	(桃陽総合支援学校)
王丸 尚美	(東山総合支援学校)	橋本 由郁	(白河総合支援学校)
澤井 由希奈	(東山総合支援学校)	林 雅恵	(北総合支援学校)
坂井 雅明	(吳竹総合支援学校)	白波瀬 雄一郎	(北総合支援学校)
大本 修平	(吳竹総合支援学校)	深見 夏希	(北総合支援学校)
佐々江 洋介	(吳竹総合支援学校)	作本 亜友美	(北総合支援学校)
伊澤 藍	(吳竹総合支援学校)	福宮 有紀	(鳴滝総合支援学校)

廣川 風佳	(吳竹総合支援学校)	瀬戸 歩実	(北総合支援学校中央分校)
田端 沙織	(西総合支援学校)	上原 美幸	(北総合支援学校中央分校)
川村 康記	(西総合支援学校)		

表 彰 者 数

	幼稚園	小学校	中学校	義務教育学校	高等学校	総合支援学校	表彰者合計
採用 2年目～10年目	1	38	12	6	6	11	74
採用 11年目～15年目	2	33	12	3	3	6	59
採用 16年目～20年目	0	23	12	1	2	1	39
採用 21年目～25年目	0	9	4	0	0	0	13
採用 26年目～30年目	0	4	1	0	0	0	5
採用 31年目～	0	0	2	0	0	1	3
常勤講師	1	4	2	0	1	4	12
非常勤講師	1	0	0	0	0	0	1
保健職員	0	—	—	—	—	—	0
再任用教員	0	0	0	0	0	0	0
総合育成支援員	0	0	0	0	0	0	0
合 計	5	111	45	10	12	23	206

【チーム・グループ部門】（計10団体）

太秦小学校 みどり・きみどり・よりどりみどり

川浪 佐知子 長岡 百香 黒田 洋輔 三好 絵莉香 江尻 正史 池田 佑季
柳瀬 健太郎

嵐山東小学校 嵐山東小学校・嵐山保育園・さくら幼稚園架け橋プロジェクトチーム

婦木 幸江 小林 広明 三觜 適 烏田 望

大枝小学校 コネクトエデュケーション実践チーム

藤本 智子 山本 嘉紀 山口 純子 上村 隆 荒井 陽菜 高木 奈美
中村 綾子 村中 美紀 塚本 美里 南田 早登子 中川 鳩斗 池口 公一
糸井 雅晴 十川 修一 新井 聰司 川原崎 香 宮本 奈二妃

京都御池中学校 フリーアドレス導入プロジェクトチーム

山内 智博 船阪 佳奈子 田多 綾子 山口 将司

洛南中学校 「洛南マルシェ」プロジェクトチーム

鈴木 優平 井口 隆路 松塚 美絵 大槻 純子 出原 清孝 新見 陸
青島 千佳 川口 正陽 中西 久恵 中野 健司

大淀中学校 MLA部 (PBIS・品格教育・SEL・ピアサポート・協同学習)

眞田 宗明 杉山 郁苗 長谷川 善輝 上良 祐子 田中 潤 堀内 帝志
野崎 侃太朗 細矢 衡 藤田 綾美 前川 達郎 八日市 律子 原田 功輝
平石 佑馬 小西 太二 三原 要二郎 藤森 奏美 奥田 泰正 岡本 真刀
谷 弘樹

洛西陵明小中学校 非認知能力開発委員会

牧野 嵩馬 井関 隆史 中井 新 田中 翔大 長谷川 文彦 高田 真吾
本郷 賢 宅間 光晴 西田 拳大

中学校伏見支部研究主任会

越田 友喜（向島秀蓮小中） 八藤 由之（深草中） 小林 香陽子（藤森中） 岡田 圓香（桃山中） 池上 良明（伏見中）
中山 清（神川中） 山岡 悠紀夫（桃陵中） 北村 友一（向島東中） 佐田 朱見（洛水中） 杉山 郁苗（大淀中）

吳竹総合支援学校 くれたけ研究推進委員会

中林 典子 沼田 伊久美 一色 香菜子 高 何代子 菊地 憧 北門 千空
吉田 由美夏 西田 京子 大植 雅史 大倉 七水 坂井 雅明 山森 梨沙
藤原 一樹 鶯見 裕紀子 塩満 純一朗 澤井 功三子 武野 祐樹 木爪 佑樹
藤木 尚子 斎藤 真名

西京高等学校 西京生成A.I.プロジェクトチーム

森 裕崇 赤尾 篤史 橋本 麻衣 菅谷 尚平 藤田 駿 松永 登喜雄
和田野 紘平 田中 英歳 小谷 大貴 佐橋 遼平 平田 奈穂子 古谷 昇
池田 祐一郎 北本 竜也 森口 勇 井手 一輝 折笠 阿香音 木村 和人
小西 佐智子 築道 靖悟 前田 達利 芳賀 康大 加口 健至 久保 克也

代表スピーチの先生方からのコメント

《栄養教諭》 西京極小学校 高橋 正一 先生(採用6年目)

Q. 受賞しての感想を教えてください。

A. この度このような賞をいただき、またスピーチの機会をいただきましたことに感謝申し上げます。当日は小学校以外に在籍される先生方にも栄養教諭の取組をご紹介することができ、式典後の懇親会でも「こんな取組もされているんですね。初めて知りました。」という声もいただきました。栄養教諭はまだまだ知名度の低い職種です。教育に携わるものとして、そして子どもたちの健康を担う一人として、これからもさらに精進してまいります。



Q. 教師になって一番良かったと思うことは何ですか。

A. 「子どもたちの成長を間近に見ることができる」これが教師という仕事の最も魅力的な部分だと思います。特に私たち栄養教諭は毎年度全校の子どもたちと関わることができ、「食」を通してその成長を感じることができます。子どもたちの「できた」の声が一番の喜びです。

Q. 次世代の教員へのメッセージをお願いします。

A. あの有名な猫型ロボットの身長を知っていますか。答えは129.3cmです。この数字は当時の小学4年生女子の平均身長であり、「子どもたちを見下ろさない」という作者の思いが込められています。どの年代の子どもたちと接するうえでも、その目線に立って考えることは大切です。未来の道具は無いですが、子どもたちの未来をよりよいものにすべく、一緒に頑張りましょう。

《高等学校》 開建高等学校 勝又 伸吾 先生(採用20年目)

Q. 受賞しての感想を教えてください。

A. 今回このように表彰していただき、ありがとうございます。家族、同僚の先生方、管理職の先生方、生徒たちなど多くの方に支えられていただいた受賞だと思います。感謝しています。

この表彰を励みに、前例にとらわれない新しい学校づくりを進め、さらに磨き上げていきたいと考えています。



Q. 教師になって一番良かったと思うことは何ですか。

A. ありきたりですが、生徒たちの成長を感じられることです。わからなかったところがわかるようになった時、できなかつたことができるようになった時、最後まで頑張り切った時。そういう素晴らしい瞬間に立ち会えることは、大きな喜びです。

Q. 次世代の教員へのメッセージをお願いします。

A. 大変なこともある仕事ですが、間違いなく、やりがいのある仕事です。教務部は、学校全体の動きがよくわかる部署です。ぜひ若い方は積極的に教務部で経験を積んでいただきたいと思います。

《チーム・グループ》

大枝小学校 コネクトエデュケーション実践チーム

代表者 藤本 智子 先生

Q. 受賞しての感想を教えてください。

A. この度、教職員で一丸となって取り組んだことをご評価いただき、大変嬉しく思います。

児童の学力向上には、授業力の向上と学級経営の積み上げが不可欠です。

ICT活用やスキル学習は目的ではなく、児童に力をつけるための方法であることを共有しながら研究を進めてきました。

これからも「基礎力を確かなものに、学びを積み上げる授業づくりを全員で」取り組んでいきます。



Q. 発表した取組の概要を教えてください。

A. 児童の理解や思いを把握し、個に応じた支援やICT活用による授業改善を進めています。

これらの取組は、「確かな学力を身に付け、学びを振り返り学びを積み上げる子の育成」という研究主題の実現に向けた基盤となっています。

Q. チーム・グループを設立したきっかけは何ですか。

A. 本校の児童は素直で、係活動や委員会活動に意欲的に取り組みますが、学習場面では苦手なことから逃れようとする姿が見られます。こうした実態を踏まえ、「確かな学力・学び方を身につけ、自分の学びの積み上げができる子の育成」を研究主題に設定しました。

「できない」「わからない」という思いは学習意欲の低下につながるため、スキル学習の徹底で基礎力を育成し、「友達と学ぶ楽しさ」「分かる喜び」を実感できる授業づくりを進めます。この取組推進のため、「コネクトエデュケーション実践チーム」を設立しました。

Q. 活動の中で達成感を感じたことは何ですか。

A. 本研究では、児童の学習状況を担任の感覚に頼らずデータで検証し、指導の精度を高めることができました。また、学年部ではなく教科部会を立ち上げたことで、学年の枠を超えた協働による指導案検討が可能となり授業改善の質が向上しました。

さらに、ICTの活用は授業にとどまらず、教職員の業務効率化や働き方改革にもつながりつつあります。

Q. 取組の成果を教えてください。

A. 学力向上と授業力の向上が不可欠であるという意識を、全教職員が共有できました。

また、従来の指導法に固執せず、新しい方法に挑戦し、それが自校の児童に適しているかを検証することで、大きな学びを得ることができました。

大淀中学校 MLA部 (PBIS・品格教育・SEL・ピアサポート・協同学習)

代表者 田中 潤 先生・長谷川 善輝 先生

Q. 受賞しての感想を教えてください。

A. 教職員一同で力を合わせてここまで進めてきました。生徒の姿から取組の効果を感じる瞬間もありましたが、それ以上に取組を進めるにあたり苦労した時間の方が長かったです。粘り強く取り組んだことを評価していただき、大変有難く存じます。



Q. 発表した取組の概要を教えてください。

A.

◆PBIS (Positive Behavioral Interventions and Supports)
子どもたちに望ましい行動を示し評価する

ことで、問題行動の減少を図ります。「幸せの花束カード」を実施。シールがたまると昇格していきます。

◆品格教育 正しいことやよいことを学び、主体的に行動し、それを習慣化することで、人格を完成させていきます。月目標を提示し、それに向けて道徳や生徒会活動を行います。

◆SEL-8S (Social and Emotional Learning of 8 Abilities at School)
自己の捉え方と他者との関わり方を基礎とした社会性（対人関係）に関するスキル、態度、価値観を身につける学習を行います。

◆ピアサポート 仲間を支えられる人間、ピアソーターを育てます。

◆協同学習 生徒全員で解決する授業を行います。

Q. チーム・グループを設立したきっかけは何ですか。

A. 前校長からの提案で発足しました。

Q. 活動の中で達成感を感じたことは何ですか。

A. 友だちの長所や短所を受け入れ、相手に適した言い方やかかわり方を工夫して友だちと付き合えるようになってきています。また、相手の困りを理解し、自ら声を掛け合い、支えあう姿が見られます。

Q. 取組の成果を教えてください。

A. コミュニケーションスキルが向上し、個性を受け入れられる集団ができているため、生徒同士のいじめ・ひやかし・からかい・エスケープが減少しています。

令和7年度教育実践功績表彰会議委員 (順不同、敬称略) ~貴重なご意見をいただき、ありがとうございました~

委員長 堀場 厚 (株)堀場製作所 代表取締役会長兼グループCEO

副委員長 長屋 博久 人づくり21世紀委員会元幹事長 現：京都はぐくみネットワーク

委員 三谷 香奈 京都市小学校PTA連絡協議会代表 岩佐 峰之 京都市立西京高等学校校長

林 春奈 京都市立中学校PTA連絡協議会代表 中西 太郎 京都市立白河総合支援学校校長

齋藤 麻友子 京都市立伏見板橋幼稚園園長 横木 章人 京都市教育委員会総務部長

中西 智佳 京都市立朱雀第二小学校校長 野口 尚志 京都市教育委員会指導部長

森本 康裕 京都市立藤森中学校校長

○京都市教育委員会のホームページでは、
これまでの教育実践功績表彰についてもご紹介しています。

